

に関する電話相談、屋内の改善に努めてき内遊び場の整備など環た。

県子ども・青少年政心して子どもを産み育力を入れる」としてい策課は「引き続き、安てられる環境づくりになる。

店がコメを出品した。パース福島県人会員が着物姿で食品を振る舞った。出品商品はジュンパシフィックコーポレーションを通じてオーストラリアで販売する予定。

# 豪で県産食品魅力PR

## イベントに本県4社出品

オーストラリア・パースで開かれたホテルやレストランなど接客業の商品・サービスを展示する「ホスピタリティエキスポ2015」に本県の四社が地酒やコメ、加工食品を出品し、県産品の魅力や安全性をPRした。

県産品の海外での風評払拭（ふっしょく）を目指し、福島市の林由美子タカラ印刷会長が「オーストラリア輸出回復緊急対策協議会」を設立。県や県貿易促進協議会、東邦銀行、同市飯坂町出身の舟山精二郎さんが現地

で営む食品販売会社「ジュンパシフィックコーポレーション」が全面支援し出展した。五月十九、二十の両日に開かれたエキスポには、白河市のこまやが焼き肉のたれ、川内村のかわうちとくさんが梅干しなど、喜多方市の大和川酒造が地酒、小野町の松月堂本

席した。国分進会長が「伊達市と新地町の一部農家で出荷制限が解除されるなど、状況が少しずつ前に進み始め

舟山さんは本県とオーストラリアの交流を促進するため、五月二十二日、シドニーに県人会を設立し、会長に就いた。

多くの来場者でにぎわった本県のブース



元価格の低迷で、単純に生産するだけで生活を維持していくのは難しい時期に来ている」。日大農獣医学部（現生物資源科学部）で植物資源科学を学んだ秀明は感じていた。「六次化の成切例を示すことで、郡山の



成に汗を流す中尾秀明

連載「福島をつくる」係  
oo.co.jp

### 勉強会開催へ

県原木椎茸再生産をめざす会が総会

「県原木椎茸再生産

席した。国分進会長が「伊達市と新地町の一部農家で出荷制限が解除されるなど、状況が少しずつ前に進み始め

勉強会開催へ  
県原木椎茸再生産をめざす会が総会  
「県原木椎茸再生産